

第8回日本プライマリ・ケア連合学会学術大会

2017年5月13日(土)～14日(日)

@サンポートホール高松、高松シンボルタワー、JRホテルクレメント高松

ワークショップ 27	
企画名	Web 診断への第一歩 キーワード選択と SQ への置換、illness script への応用
日時	2017年5月14日(日) 10:55～12:25
会場	第3会場 (サンポートホール高松 ホール棟 5F 54会議室)
企画責任者	上原 孝紀(千葉大学 大学院医学研究院診断推論学 医学部附属病院総合診療科)
定員	40名
開催の目的・概要	
<p>【開催の目的】</p> <p>Googling for a diagnosis. (BMJ 2006;333:1143-5)でも言及されているように、Web 診断は、膨大な情報量と検索アルゴリズムの不完全性のために、検索力が成否を左右することが知られています。今回我々は、第7回学術大会(浅草)で実施したWS「Web 診断」の事後アンケートで参加者からの希望が多かった「キーワード選択と SQ への置換」にフォーカスを絞った WS を企画しました。SQ (Semantic Qualifier)への置換を身につけられると、illness script(複数の SQ の特徴的な組み合わせ)による、情報の集約と診断への応用が可能となります。</p> <p>本 WS では、具体的症例を用いてキーワード選択と SQ への置換を学習し、high yield な情報を選択する方略を共有することを目的とし、さらに illness script 作成のコツも習得して、参加者の診断推論能力の向上を目指す企画にしたいと考えております。</p> <p>【概要】</p> <p>参加される皆様は、各自スマートフォンなどのモバイルデータ通信端末をご用意下さい。電源の確保は難しいことが予想されますので、充電等対応をお願いします。</p> <p>キーワードは、具体的に病状や経過を説明する患者の発する言葉から得られることが多く、この具体的な言葉を医学的に分類し、より上位の概念に置き換え、普遍化した用語を SQ と呼びます。キーワードと SQ は、病態の客観的な把握を可能とし、さらに検索ワードとして Web 診断への応用が可能です。</p> <p>本 WS では、キーワードの選択と SQ への置換、illness script について、講義形式およびグループワーク形式で学習し、インターネット検索エンジンを用いた Web 診断を体験して頂きます。ファシリテーターとともに、情報の有用性と重み付けについて考え、日常診療に活かせる診断推論能力の向上を共に目指しましょう。</p>	